

平成26年度事業報告書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

一般財団法人 福島県相双沿岸漁業調整基金

法人の概況

- 1 設立年月日 昭和56年2月17日
- 2 定款に定める目的（基金定款第3条）

基金は、福島県相双地区における沿岸漁業の安全操業、施設の近代化及び経営基盤の安定等の水産振興対策を確立するとともに臨海部開発事業との諸調整を行い、漁業者の生活安定と向上を図ることを目的とする。
- 3 定款に定める事業内容（基金定款第4条）
 - (1) 資源増殖、漁場整備開発等に関する漁業振興事業
 - (2) 漁業被害の救済
 - (3) 漁業協同組合及び漁業経営体の経営安定に必要な財政的支援等
 - (4) 操業安全対策
 - (5) 浅海増殖、海域の実態等の調査研究及び広報
 - (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 4 役員等に関する事項
理事、監事、評議員（3～4頁に記載しました。）
- 5 役員会等に関する事項
理事会、評議員会、監査（2～3頁に記載しました。）

事業の概要

当基金の継続事業である相馬双葉地区の漁業振興、調整事業等を実施した。
東日本大震災からの復興支援対策として、「相双地区水産業関連施設・整備等復旧助成事業」を推進したが、今年度活用実績はなかった。
また、理事会・評議員会・監査等を開催し、適正な運営を図ることに努めました。
震災で被災した共同利用施設の早期復旧を図るため、補助事業を活用する組合に対し、組合負担分の助成を行う事業（平成25年度新規事業）

(1) 漁業振興対策事業費助成	1,272,000円
漁業振興対策事業費（調査費）	
相馬双葉漁協支所長会活動費助成	500,000円
漁業操業安全対策事業費（普及費）	
漁業無線局使用料助成（@2,000円×186隻）	372,000円
広報・研究事業費（広報費）	
第34回全国豊かな海づくり大会(奈良県大会)経費助成	400,000円
(2) 漁協経営安定化対策事業	
経営資金貸出支援事業(資金の預託)	1,200,000,000円

(2) 本部運営関係

理事会

次のとおり、定例理事会を2回、臨時理事会を1回開催しました。

年月日	会議名	場 所	内容等
平成26年 4月30日	第1回 (臨時)	(書面)	議 題 (1)第1回臨時評議員会の開催(案) 以上1議案について、可決されました。
平成26年 6月10日	第2回 (定例)	いわき市 福島県水産会館 研修室	議 題 (1)平成25年度事業報告及び収支決算報告 (2)一般財団法人の合併協議の再開 (3)第1回定時評議員会の招集(案) 以上3議案について、原案どおり可決承認されました。
平成27年 3月12日	第3回 (定例)	いわき市 中央台公民館 大会議室	報告事項 (1)平成26年度事業経過及び収支決算見込 議 題 (1)平成27年度事業計画及び収支予算(案) (2)平成27年度県漁協経営安定化対策資金の預託 (3)平成27年度基本財産管理(案) (4)第2回定時評議員会の招集(案) 以上4議案について、原案どおり可決承認されました。

評議員会

次のとおり、定時評議員会を2回、臨時評議員会を1回開催しました。

年月日	会議名	場 所	内容等
平成26年 5月12日	第1回 (臨時)	(書面)	議 題 (1)評議員の選任(案) 関係機関の人事異動に伴い、次のとおり選任されました。 評議員 宇佐見 清 氏(5/12付就任) (2)理事の選任(案) 関係機関の人事異動に伴い、次のとおり選任されました。 理事 河合 孝 氏(5/12付就任) 以上2議案について、原案どおり可決承認されました。
平成26年 6月25日	第1回 (定時)	いわき市 福島県水産会館 研修室	議 題 (1)平成25年度事業報告及び収支決算報告 (2)一般財団法人の合併協議の再開 以上2議案について、原案どおり可決承認されました。
平成27年 3月30日	第2回 (定時)	いわき市 福島県水産会館 研修室	報告事項 (1)平成26年度事業経過及び収支決算見込 議 題 (1)平成27年度事業計画及び収支予算(案)

			(2)平成27年度県漁協経営安定化対策資金の預託 (3)平成27年度基本財産管理(案) 以上3議案について、原案どおり可決承認されました。
--	--	--	---

監査関係

次のとおり、監事による監査を受けました。

年月日	名称	場所	監査事項	実施機関等	結果
平成26年 6月5日	監事監査	いわき市 福島県水産会館 研修室	平成25年度事業報告書、収支計算書及び財務諸表	監事1名	適正なものと認められました。

登記関係

年月日	事項	提出先
平成26年5月26日	評議員、理事の変更	福島地方法務局

資産の管理・運用状況

ア．基本財産の管理・運用状況は、表1のとおりです。

イ．特定資産（漁業経営安定化資金）の管理・運用状況は、表2のとおりです。

表1．基本財産管理・運用状況

区分	種別	金額 (千円)	利率 (%)	収入額 (千円)	経過等
1	債券 国債	79,932	1.13	790	
2	定期預金 スーパー定期	7,700	0.03	2	
	普通預金	68			
合計		87,700		792	

表2．特定資産管理・運用状況

区分	組合別	金額 (千円)	利率 (%)	収入額 (千円)	経過等
1	預託金 福島信漁連	1,200,000	無利息	0	
合計		1,200,000		0	

役員等（平成27年3月31日現在）

理事

役職名	氏名	摘要
理事長	野 哲	福島県漁業協同組合連合会 代表理事会長
常務理事	鈴木 哲二	福島県漁業協同組合連合会 専務理事
理事	河合 孝	福島県水産事務所長
〃	斎藤 弘昭	福島県信用漁業協同組合連合会 専務理事
〃	田中 昭美	相馬市農林水産課長
〃	遠藤 和則	相馬双葉漁業協同組合 本所部長

監事

役職名	氏名	摘要
監事	檜野 照行	浪江町副町長
〃	小野 重美	相馬双葉漁業協同組合 新地支所長

評議員

役職名	氏名	摘要
評議員	尾形 康夫	福島県農林水産部水産課長
〃	佐藤 弘行	相馬双葉漁業協同組合 代表理事組合長
〃	新妻 芳弘	福島県漁業協同組合連合会 顧問
〃	宇佐見 清	相馬市産業部長
〃	荒 達也	相馬共同火力発電 管理部副部長
〃	狩野 一美	相馬双葉漁業協同組合 副組合長理事兼磯部支所長
〃	松野 豊喜	相馬双葉漁業協同組合 鹿島支所長

4 法人合併について

漁業関連4法人は、平成26年4月1日付けで一般財団法人へ移行した。

4法人はいずれも「本県水産業の振興発展を目的とした法人」であり、評議員及び役員が多数兼任していることから、東日本大震災により中断していた合併協議を再開する。

(平成26年度第2回理事会・第1回定時評議員会承認事項)

- ・合併方法(案) 「吸収合併」とする。
「吸収合併」とは、一般財団(社団)法人が他の一般財団(社団)法人とする合併であって、合併により消滅する法人の権利義務の全部を合併後存続する法人に承継させるものをいう。(一般法2条5号)
- ・合併対象法人
 - 一般財団法人 福島県漁業振興基金
 - 一般財団法人 福島県いわき地区漁業調整基金
 - 一般財団法人 福島県漁船海難遺児奨学会